

平成31年4月1日

地域防災（火災等）に関するアンケート調査結果報告について

広陵町役場 環境安全・安心課

1 調査概要について（実施日 平成30年12月）

大垣内区民の調査対象 347世帯
アンケート配布数 347枚
アンケート回収数 210枚
アンケート回収率 60.5%

2 調査結果について

過日、地域防災（火災等）に関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。アンケート集計結果について、別紙のようにとりまとめましたので、ご一読いただきますようお願いいたします。

回答いただきましたアンケート結果から以下のようなことが分かりました。

- ① 地震発生時の自宅の火災を心配されていること
- ② 電気火災を未然に防ぐことができる感震ブレーカーについては必要と感じている方が8割近くいること
- ③ 補助制度を活用して9割近くの方が自宅に感震ブレーカーの設置をご検討いただいているということ

広陵町では現在、町内に居住する一戸建て住宅への感震ブレーカーの設置費の3分の2以内（上限額40,000円）もしくは新築する一戸建て住宅への感震ブレーカーの設置費（上限額10,000円）を補助させていただく制度となっています。

大垣内区では、回答者の7%（23世帯）が感震ブレーカーの設置に取り組まれています。しかし、アンケート結果から感震ブレーカーの設置をご検討されているものの、まだ設置をされていない家庭がまだ多いことが見受けられますので、災害発生時における火災予防対策の一つとして、補助制度をご活用いただき、感震ブレーカーの設置に向けてご検討をよろしくお願いたします。

【担当】

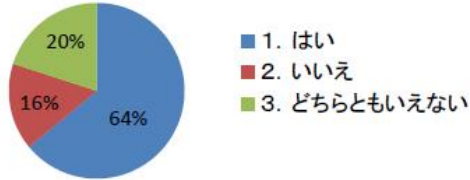
危機管理監 林田 （内線1221）

環境・安全安心課 中川 （内線1254）

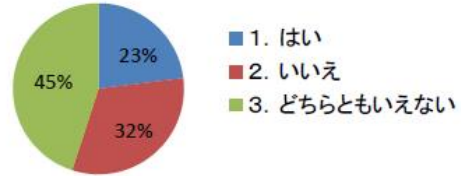
TEL：0745-55-1001

◎お住まいの地域の現状についてお尋ねします

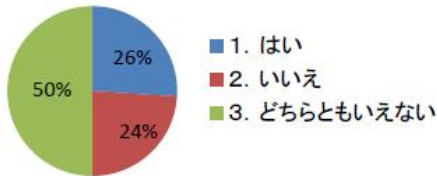
Q1.居住地は、緊急車両が容易に通行できますか。



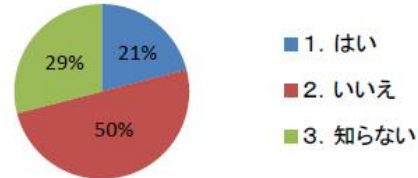
Q2.居住地は、木造住宅が多い住宅密集地でしょうか。



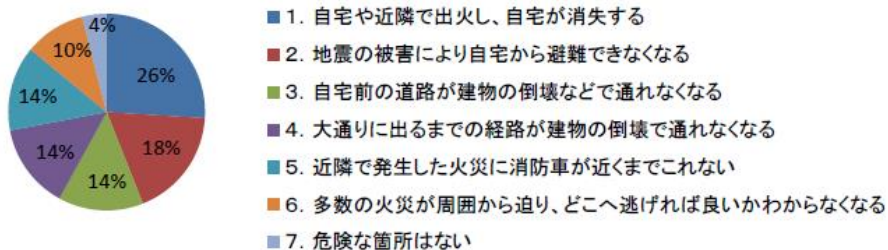
Q3.大規模地震による断水時でも、防火水槽があれば地域住民らで初期消火が可能と思われますか。



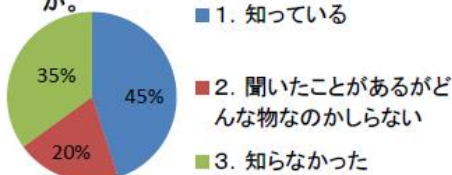
Q4.居住地は、過去に火災や風水害がありましたか。



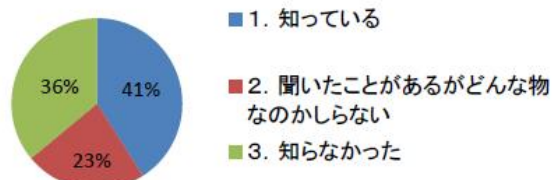
Q5.大規模地震時に、ご自宅や近隣でどのような危険があると思いますか。



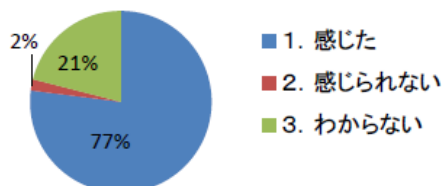
Q6.過去の大規模地震時に発生した火災の原因が、電気が起因する火災が多かったことをご存じですか。



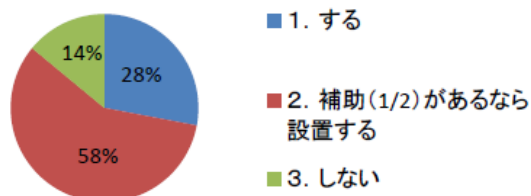
Q7.大規模地震時に、自動的に電気を遮断する「感震ブレーカー」という器具があることをご存じですか。



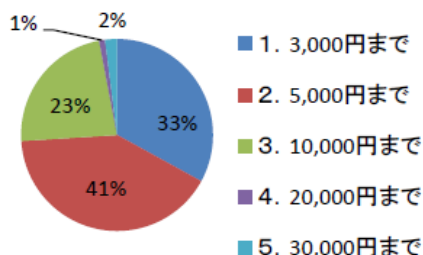
Q8.前段の記述を読んで感震ブレーカーが必要と感じられましたか。



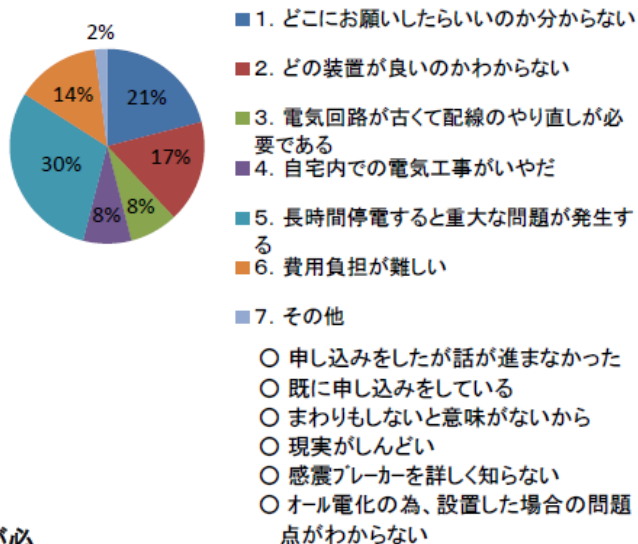
Q9.感震ブレーカーを自宅に設置しますか。



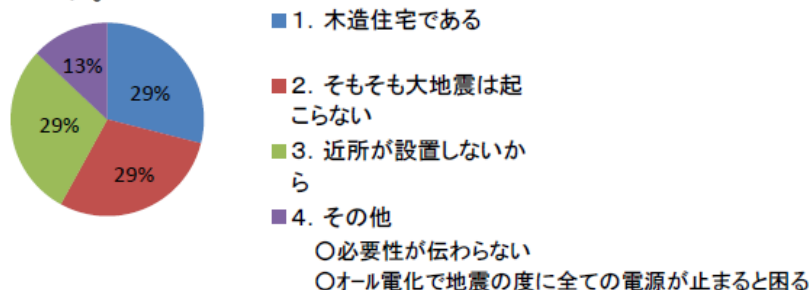
Q10.感震ブレーカーの設置にいくらまでなら費用負担が可能だと思いますか。(自己負担額)



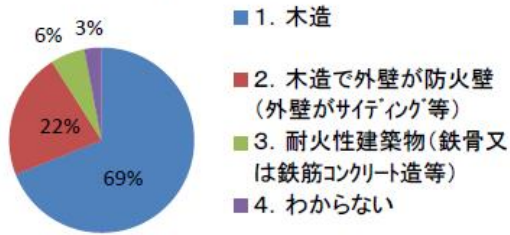
Q11.あなたの居宅に感震ブレーカーが必要と感じながら設置しない事由は何ですか。



Q12.あなたの居宅に感震ブレーカーが必要と感じられない事由を教えてください。



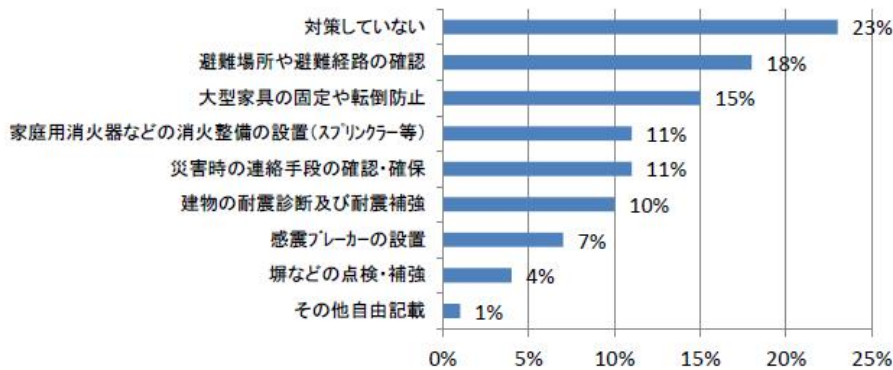
Q13.ご自宅の建物の構造について教えてください



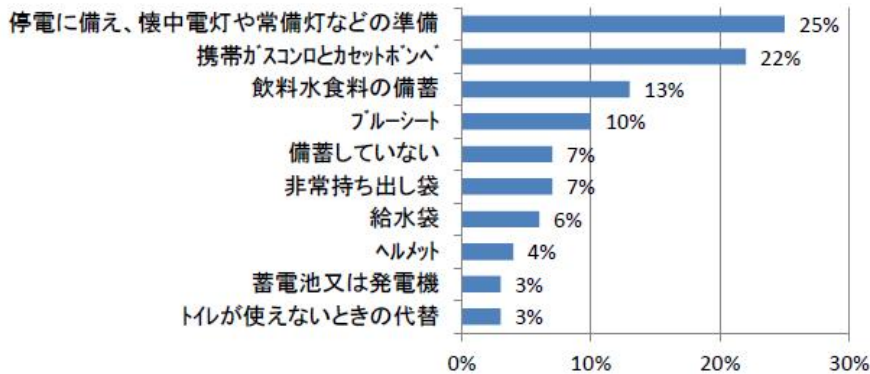
Q14.ご自宅の住居形態について教えてください



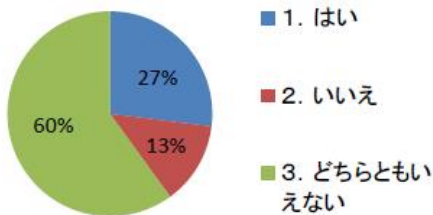
Q15.地震時の防災対策として、ご自宅で行われている項目について教えてください(複数回答)



Q16.大規模災害時の備えとして、ご自宅に備蓄されているものがあればその項目について教えてください(複数回答)



Q17.今後、感震ブレーカーについての説明会があれば参加していただけますか



◎その他の意見

- ・広陵町から感震ブレーカーの設置の可否の調査がされ、不可という結果が出ました。
- ・太陽光発電をしていますので、感震ブレーカーは必要ありません。
- ・建物火災時における「復電火災」について多くの情報が欲しい。
- ・緊急時、飲料水や備蓄食料が無い場合の対応について考える。
- ・緊急道路の経路の確保の説明図が欲しい。